

記入例

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

A様式2

函館大谷短期大学 学長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

提出日を記入してください

私は貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の継続を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記認定を取り消され支払を求められる
 - ◆ 授業料等減免のう。)を通じ、函び機構が函館大谷す。

全ての欄は、必ず自署で黒色ボールペンで記入してください。
※消せるペンは不可です。

事実と相違があった場合、
において減免を受けた金額の
機構（以下、「機構」とい
情報の送付を受けること及
を受けることに同意しま

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（＊を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	オオタニ ハナコ		入学年月	20XX年4月入学	
	氏名	大谷 花子				
	生年月日	(西暦) 20XX年 X月 X日生 (○○歳)				
	現住所	〒 000 - 0000 北海 都道府県 国立市町村 錛治〇丁目〇番〇号				
	所属学部・学科等	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ総合学科 <input type="checkbox"/> こども学科		学籍番号	000000	
	学年	○	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
日本学生支援機構の給付型奨学生に関する情報						
給付奨学生の奨学生番号		0000000000000000				

- ※ 給付奨学生番号を記入してください

※ 免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

※ 給付型奨学生を受給しておらず、「機構の給付型奨学生に関する情報」の欄を記入できない場合は、(別紙1)の提出(年1回)が必要です。家計急変による事由の場合は、(別紙1)に代えて(別紙2)の提出が必要です。(給付型奨学生をあわせて受給している場合は、別紙2の提出は不要です。)